

『伊勢物語—あづさ弓—』学習指導案

■学習者 高校1年D組

■日時 2020年9月10日

■場所 1年D組教室

■単元名 「伊勢物語 あづさ弓」

■目標

- ・文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わう。(読む能力)
- ・語句の意味や用法などを理解し、正確な現代語訳ができるようになる。(知識・理解・技能)

■教材観

『伊勢物語』：簡潔な文章の中に人間の心情が描かれた歌物語。全体のおよそ三分の一が恋愛談である。また、行間を読み込み、想像し、自由に作品世界を構築することのできる作品でもある。

「あづさ弓」：描かれていない詠み手の心情を自分なりに想像し、読みを創造する楽しさを味わうことができる。

■生徒観

既出の文法理解が出来ている生徒が他クラスに比べ多い印象。生徒が答えるような授業構成にし、理解が曖昧な部分は丁寧に説明する。また、発表しやすい雰囲気を作るために積極的に机間巡視をする。

■指導観

和歌の詠み手の心情を根拠を持ったうえで想像させ、古典の楽しみ方の一つを体感してもらう。

■言語活動

各自自分なりの心情解釈を行い、グループワークを行い共有する。

■単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考力・判断力・表現力	知識・理解・技能
	読む能力	
文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わおうとする。	文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。	語句の意味や用法などを理解し、正確な現代語訳をしている。

■単元の指導計画（全6時間）

時	学習活動	指導上の留意点	評価規準
---	------	---------	------

1 9/1	<p>■作品の概要・和歌の表現技法を知る。</p> <p>■重要単語・助動詞・用言の知識を身に付け、ストーリーを理解する。(～ℓ3)</p>	<p>・生徒の理解のベースに合わせ、置いていかない。</p>	<p>・語句の意味や用法などを理解し、正確な現代語訳をしているか。(知識・理解・技能)</p>
2 9/4	<p>■重要単語・助動詞・用言の知識を身に付け、ストーリーを理解する。(ℓ4～ℓ6)</p> <p>■和歌①心情</p>	<p>・生徒に答えさせる</p> <p>・根拠を必ず持たせる</p>	<p>・語句の意味や用法などを理解し、正確な現代語訳をしているか。(知識・理解・技能)</p> <p>・文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わおうとする。(関心・意欲・態度)</p>
3 9/5	<p>■重要単語・助動詞・用言の知識を身に付け、ストーリーを理解する。(ℓ7～ℓ10)</p> <p>■和歌①心情共有</p> <p>■和歌②③心情</p>	<p>・生徒に答えさせる</p> <p>・根拠を必ず持たせる</p>	<p>・語句の意味や用法などを理解し、正確な現代語訳をしているか。(知識・理解・技能)</p> <p>・文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わおうとする。(関心・意欲・態度)</p>
4 9/8	<p>■重要単語・助動詞・用言の知識を身に付け、ストーリーを理解する。(ℓ11～最後)</p> <p>■和歌②③心情共有</p>	<p>・生徒に答えさせる</p> <p>・根拠を必ず持たせる</p>	<p>・語句の意味や用法などを理解し、正確な現代語訳をしているか。(知識・理解・技能)</p> <p>・文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わおうとする。(関心・意欲・態度)</p>
5 9/10	<p>■重要単語・助動詞・用言の知識を身に付け、ストーリー</p>	<p>・生徒に答えさせる</p>	<p>・語句の意味や用法などを理解し、正確な</p>

	を理解する。(ℓ 11～最後) ■和歌④心情・共有 ■和歌①心情振り返り	・根拠を必ず持たせる	現代語訳をしているか。(知識・理解・技能) ・文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。(読む能力)
6 9/11	■和歌②③心情振り返り	・根拠を必ず持たせる	・文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。(読む能力)

■本時の指導 (第5時) 9/10

時間	学習活動	指導上の留意点	評価規準
【導入 10分】 8分 2分	●古文単語テスト ●前時までの復習 ●本時の流れ確認	・7分間の予定。	
【展開 1 3分】	●重要単語・助動詞・用言の知識を身に付け、ストーリーを理解する (最後1行)	・用言の活用・助動詞を生徒に答えてもらい、理由も聞く。 ・現代語訳しながら進む	・語句の意味や用法などを理解し、正確な現代語訳をしているか。(知識・理解・技能)
【展開 2 35分】 3分 2分 5分	●和歌④の心情 ・和歌に至るまでの経緯や心情確認 ・和歌④歌意記入 ・プリント p11 作成	・和歌③ ・「男帰りにけり」 ・「いとかなし」 ・「後に立ちて～え追いつかで」 における女の心情を想像 ・和歌の心情を考える。	・文章に描かれた人

5分	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌④の心情 ●全体を読み終えた上で和歌①の心情変更がないかを確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間巡視でできていない人は一緒に考える。 ・各自全員書かせる。 ・一列当てる 	物、情景、心情などを表現に即して読み味わおうとする。(関心・意欲・態度)
10分	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌①グループワーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間厳守 ・心情の変更(変更しなかった)に至った根拠に説得力があるかを基準とする 	文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。(読む能力)
10分	<ul style="list-style-type: none"> ・班で共有・ホワイトボードに書き前に提出 ・各班の心情を確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・心情の変更(または変更しなかった理由)に至った根拠を確認。根拠が成立していたら認め褒める。 ・自分自身の意見を言っても良いかも 	
【まとめ 2分】	●次回予告	・和歌②③の解釈の変更を確認	